

令和 2年 2月12日

横須賀市長 上地克明 殿

## 要 請 書

原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会

共同代表	呉 東	正 彦
同	新 倉	裕 史
同	小 林	麻 利 子
同	今 野	宏
同	三 影	憲 一

1、今年の原子力空母レーガンについての原子炉を含む定期修理作業は、すでに開始されているのでしょうか。

期間、作業労働者数、作業内容、放射性廃棄物の搬出時期等を米海軍に照会して、情報を市民に明らかにするとともに、日米合意違反の危険な原子炉の定期修理と、放射性廃棄物の搬出につき、中止を申し入れて下さい。

2、先般衝突事故を起こして、修理のため、米国内に母港を移して修理をしていたイージス艦フィッツジェラルドが、今年の春の終わりには、母港を離れるとのことです。

(別紙1)

再び横須賀に配備されるとすると、横須賀基地配備艦船数が増加して、基地の負担が増えることとなりますので、そうならないよう、予め声を挙げて下さい。

3、昨年秋から、原子力空母の停泊している12号バースを初めとして、米海軍横須賀基地周辺で、海底のしゅんせつ工事が行われています。別紙1のとおり、横須賀基地周辺の海底のヘドロには有毒な重金属が多量含まれており、釣れた魚類に奇形が発見されており、しゅんせつによる汚染の拡散被害が懸念され、2007年には港内のしゅんせつ工事につき多数の市民が横須賀市を被告として、協議取消の訴訟を起こしています。

また、横須賀は、小泉環境大臣の選出選挙区でもあります。

そこで以下の点につき、調査、照会、ご回答をお願いします。

- ① 今回のしゅんせつの範囲（基地から50ヤードの制限水域内か、その外も含むか）  
目的（従来の水深を維持するものか、さらに深くするものか）、請負業者、工事期間
- ② 横須賀市の港湾部や、海上保安部には、どのような書類が米海軍ないし請負業者から出されているのでしょうか。
- ③ 1988年の米海軍によるしゅんせつき時のような、海底ヘドロの調査（別紙2）を、工事前ないし工事中に行っているか、いればそのデータの提供、公開を求めて下さい。
- ④ 汚染拡散防止対策（別紙3の写真のように、汚濁防止膜は、底の開いているものではないか、また入り口が開いたまま、作業が行われているのではないか。）
- ⑤ しゅんせつされたヘドロの海洋汚染防止法による処分方法、処分場所。

4、ウォールストリートジャーナル12月1日号によると、米海軍から軍艦の廃水処理を請け負っていた関東磁産の職員が、汚染水を処理するバージ船で、周辺に人がいない時に、十分に処理されていない汚染水をホースを使って米軍基地内の海に放流したと話し  
2018年12月にも、横須賀に停泊した原子力空母ロナルドレーガンの乗組員が、関東磁産のバージ船から緑色の油が流れるのを目撃したとのことで、米海軍と、FBIが  
2018年3月に捜査を開始したとのことです。（別紙4）

- ①この事実関係を、米海軍及び外務省、海上保安部に確認し、市民に公開して下さい。
- ②この記事では、港内に停泊した艦船に横付けしたバージ船にホースで汲み上げ、浄化した後に、海に戻すと言っていますが、2015年のボノムリシャルからの汚水海洋投棄問題の記事（別紙5）では、米海軍の取り決めでは、陸地の近くにいる艦船の雑排水は陸地に移して処理することになっている、と報じられています。この米海軍の取り決めについても、照会、確認して下さい。
- ③また、上記報道によれば、横須賀港内で何回か、このような違法な排出が行われている可能性が高く、周辺海域の汚染、漁業被害等を招くおそれがあるので、上記米海軍の取り決めどおり、陸上の施設での処理を求めたり、原子力艦と同様の監視体制をとる等、再発防止体制が必要ではないでしょうか。

5、小泉原子力防災担当大臣は、2月4日に、原発5キロ以内だけでなく、30キロ以内でも、ヨウ素剤を積極的に事前配付するよう、関係道府県に要請しました。（別紙6）

横須賀市も、原子力艦事故の際、ヨウ素剤を避難所等で配付するだけでは、避難所に来る途中の被曝や、来ない人の被曝を防止できないので、上記と同様に、少なくとも3キロ以内にはヨウ素剤を事前配付するようにして下さい。

6、2月5日の横須賀市地域総合原子力艦放射能事故防災訓練に多数の住民が参加したとは、よかったですと思います。

今後より多くの市民の、オープンな参加体制、被曝医療訓練、地震等の複合災害を想定した訓練等の新しい取り組みをして下さい。

また、国の基準も、地域防災計画も、OILの考え方が入ったので、3キロ以遠への避難訓練や、3キロ以遠での訓練も実施して下さい。

7、今年以降の日米合同原子力災害訓練を、最悪の事故を想定し、市民も参加できるものに、毎年少しずつでも進化させて下さい。